



# さくらがわ

学校だより 第1号

令和3年4月20日

稲敷市立桜川小学校

【校訓】 かしこく やさしく たくましく

学校長 伊藤 純一

## 児童の笑顔あふれる信頼される学校づくりを目指して

### 桜川小学校の生活がスタートしました

4月6日に登校した児童たちは、初めてのクラス替えを経験した学年もあり、新しい仲間との出会いに少し緊張した表情でした。開校式では、5・6年生が学校の代表として体育館で式に参加し、2～4年生は、教室からリモートで式を見守りました。稲敷市長の筧信太郎様から、真新しい校旗を授与され、桜川小学校の歴史が動き出しました。児童は、「自分たちでよい学校をつくっていきたい」「新しい友だちと遊ぶのが楽しみ」などと、学校生活の目標や希望を口々に語っていました。

桜川小学校では、「自ら学び 心豊かで たくましく生き抜く児童の育成」を学校教育目標とし、『児童の笑顔あふれる信頼される学校づくり』を基本方針として学校経営に取り組んでいきます。本年度は、学級経営の充実を図り、主体的・対話的に学び続ける児童の育成を重点目標としていきます。

この桜川小学校での新しい出会いに感謝しながら、児童と職員が協力し、すばらしい学校をつくり上げていけるよう、全力で取り組んでいきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## みんなで力を合わせてすばらしい学校に

※始業式学校長式辞より抜粋

開校式に臨む態度はすばらしかったです。皆さんは桜川小学校の一番初めの在校生です。自信と誇りをもって生活していきましょう。特に6年生は初代の卒業生となるわけです。とても名誉なことです。気持ちを引き締めて桜川小学校のリーダーとして生活していきましょう。

体育館の右側に校訓がかかっています。校訓とは学校生活を送る上でいつも心がけてほしいことを言葉にしたものです。桜川小学校の児童は「かしこく・やさしく・たくましく」あってほしいということです。

始業式にあたり、2つのことを話します。

1つめは、「みんなと仲良く生活しましょう。」ということです。3つの学校から友達が集まっています。なかには、友達ができるか心配に思っている人もいるでしょう。まずはクラスの仲間の名前を覚えましょう。そして、休み時間、「一緒に遊ぼう」とできるだけ多くの仲間をさそってあげてください。仲間はずれはいけません。大勢の仲間と一緒に遊んだり、勉強したりすると今までより、楽しさも2倍、3倍になると思います。そして、先生方もたくさんいます。先生たちの名前と顔も少しずつ覚えて、いろいろな話ができるといいですね。「あしたも学校に来るのが楽しみだ」と思えるように先生たちもやさしく見守っていきます。

2つめは「事故にあわないように気をつけて生活しましょう。」ということです。登校や下校のとき、スクールバスを利用する児童と歩きの児童がいます。バスの人も歩きの人も決

められた約束をしっかりと守り登校や下校をしてください。特に、道路を横断する時絶対に、飛び出しをしないようにしましょう。また、学校の生活も、運動場や校舎の中など、全員が初めて利用します。落ち着いて生活していきましょう。

みんなで力を合わせて、すばらしい桜川小学校にしていきたいと思います。

クラス発表の様子



開校式



令和3年度 教員職員紹介

校長	伊藤 純一
教頭	田中 久弥子
教務主任	飯塚 和之
1年1組担任	小木曾 麻里子
1年2組担任	川俣 夏美
2年1組担任	池田 由美子
3年1組担任	根本 斗久恵
4年1組担任	平 さとみ
5年1組担任	根本 泰紀
5年2組担任	石川 彩乃
6年1組担任	秋葉 大吾
さくら学級担任	本橋 初枝
すみれ学級担任	伊藤 勇二
遠隔教育担当	柳町 律子
新採指導教諭	黒澤 悦子
統合担当	藤井 裕行
小学校専科	吉原 みどり
養護教諭	藤岡 裕美
係長	堀江 良子
用務員	笹間 千絵
市TT講師	後藤 千尋
学校教育支援員	浅野 智信
学校図書館司書	山口 陽子
特別支援教育支援員	根本 和子
特別支援教育支援員	北澤 りん子
研修後補充教員	佐藤 佳代子

第1回入学式



スクールバスでの下校の様子



芝生のグラウンドで伸び伸びと遊んでいます



職員集合写真

